

がん看護専門看護師の役割と活動紹介

がん看護専門看護師の役割は？

人は、がんという病になったとき、人生を揺るがす大きな壁に思い悩み、今までの価値観が揺らいだり、それと同時に治療に伴う副作用、症状の緩和、療養の場の選択など、様々な痛みを抱えながら生活しております。患者さまやご家族の気持ちの揺れに寄り添いながら、それに立ち向かう力や希望を見つけ出し、がんとの向き合い方を一緒に考えさせていただきます。そして、患者さまやご家族が安心して医療を受け、生活できるようにサポートしていきます。そのために、医師や看護師、その他の保健医療福祉に携わる関係者との協力を図りながら、医療チームメンバーの一員としてさまざまな課題を解決していきます。

森木 有加里(2014年資格取得)



院内での活動紹介

- *がん患者さまやご家族のお話を伺い、相談をお受けします。
- *治療に伴う副作用やがんに伴う症状の緩和を行い、がん患者さまやご家族の周りでサポートしているスタッフとともに様々な痛みを少しでも軽減できるよう取り組みます。
- *入院・外来を問わず継続した看護が受けられるよう療養の場の調整を行います。
- *院内での学習会を行い、がん看護の充実を図るよう取り組みます。